

# コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年7月24日

## 5~11才児に対するファイザービオンテックワクチンの効果

### 【松崎雑感】

日本では、1週間ごとに感染者が倍増して、本日は20万人です。

小学生世代でも、ファイザービオンテックワクチン2回接種で、ワクチン未接種の場合よりも、オミクロン株感染が3分の1、重症化（入院）が5分の1に減っていたという報告です。このデータが子どもたちにワクチンを受けさせるかどうかを考える参考になればと思います。

## 5～11才児に対するファイザー・ビオンテックワクチンの効果

Tan SHX, Cook AR, Heng D, Ong B, Lye DC, Tan KB. **Effectiveness of BNT162b2 Vaccine against Omicron in Children 5 to 11 Years of Age** [published online ahead of print, 2022 Jul 20]. *N Engl J Med.* 2022;10.1056/NEJMoa2203209. doi:10.1056/NEJMoa2203209

### 背景

オミクロン株流行時において、小児に対するワクチン接種の効果はまだ十分明らかにされていなかった。

### 方法

2022年1月21日から4月8日のオミクロン急速流行期に、シンガポールの5～11才児に対するワクチン接種効果を検討した。

対象はPCRあるいは抗原検査で診断が確定された患児。

ファイザー・ビオンテックワクチン未接種、1回接種、2回接種別の入院リスクを求めた。

## 結果

対象患児は25万5936名。ワクチン未接種児100万人あたり：PCR+抗原検査診断感染者3303名、PCR確定感染者473名、入院30名。

(未接種児と比較して)

ワクチン1回投与児：PCR+抗原検査診断感染リスク13.6%低下、PCR診断感染リスク24.3%低下、入院リスク42.3%低下。

**ワクチン2回投与児**：PCR+抗原検査診断感染リスク36.8%%低下、PCR診断感染リスク65.3%低下、**入院リスク82.7%低下**。

## 結論

オミクロン株に対するファイザー・ビオンテックワクチンの感染防止と入院防止効果は5～11児においても有意に示された。